

令和7年度 保護者アンケート報告書

社会福祉法人 建昌福祉会
帖佐すずらん保育園

今年度も、保育所保育指針に沿った保育の実現を目指し、保育内容や環境について様々なアプローチを行った1年間でした。その中でも、保護者の皆様には様々な面でご理解・ご協力を頂きまして、運営を進められたことは大変ありがたく感じている次第です。また、今年度は新園舎建築に関しましても、多大なご理解をいただき、重ねて感謝申し上げます。さて今回、保護者アンケートを実施し様々なご意見・ご感想を頂きました。ここに結果をご報告すると共に、これからの園運営に活かしていきたいと考えております。今後とも帖佐すずらん保育をよろしくお願い致します。

以下に示しているものが、帖佐すずらん保育園の理念・方針・目標等になります。今後も、園の理念を実現するために保育運営に取り組んでいきたいと思っております。

【保育理念】

帖佐すずらん保育園では、児童福祉法に基づき「保育を必要とする」乳幼児の保育を行う。

- 保育にあたっては、子どもの人権や主体性を尊重する。
- 子どもの最善の利益のために、保護者や地域社会と協力する。
- 多様な家庭環境を理解して、安心して預けられる保育園を目指す。

【保育方針】

- (1) くつろいだ雰囲気の中で情緒の安定を図る。
- (2) 乳幼児の健全な発達をめざす。
- (3) 思いやりを育てる保育に努力する。
- (4) 心豊かな人間作りに努める。
- (5) 年齢に応じた言語発達をめざす。
- (6) 感情豊かで、創造性に富んだ人間づくりを行う。

【保育目標】

「元気で思いやりのあるすずらんの子」

一じょうぶな体と、豊かな感性、仲間を思いやる心をはぐくみ、「生きる力」を身につけた子どもを育てる。

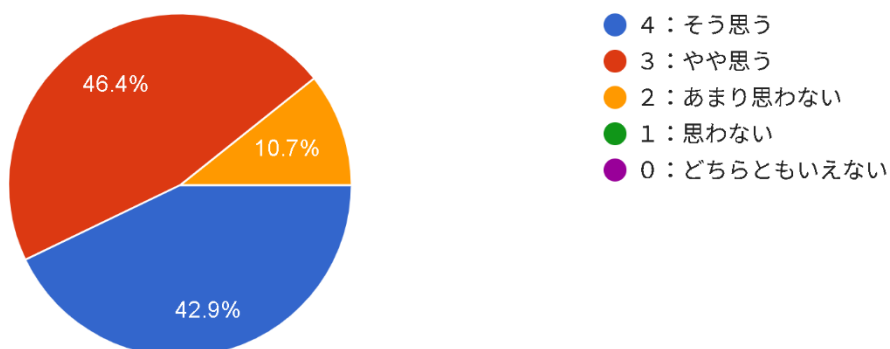
【令和7年度 職員目標】

- | | | |
|--------------------|-------|--------------------|
| 1、子どもが安心して過ごせる場の提供 | | 適切な保育の提供と、保育の理解 |
| 1、理念の共有と職員のチームワーク | | 法人の理念の理解と職員同士の輪を強く |
| 1、職員の資質向上 | | レベルの高い保育等の提供 |

アンケート回答数：28世帯のご家庭にご回答をいただきました。

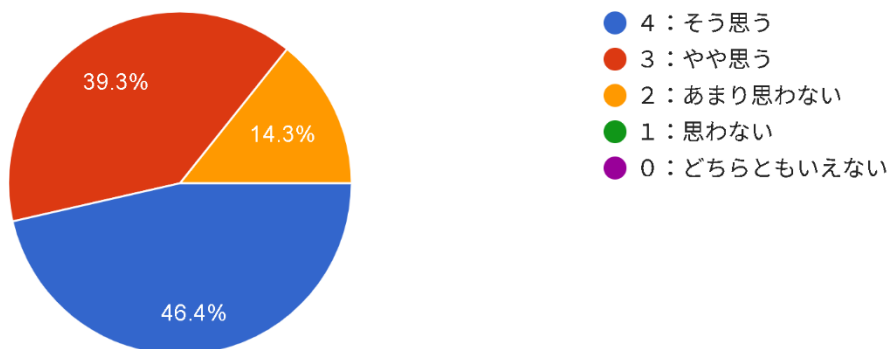
1 園の理念や目標、活動の内容がよく分かるように、情報を提供している。

28件の回答



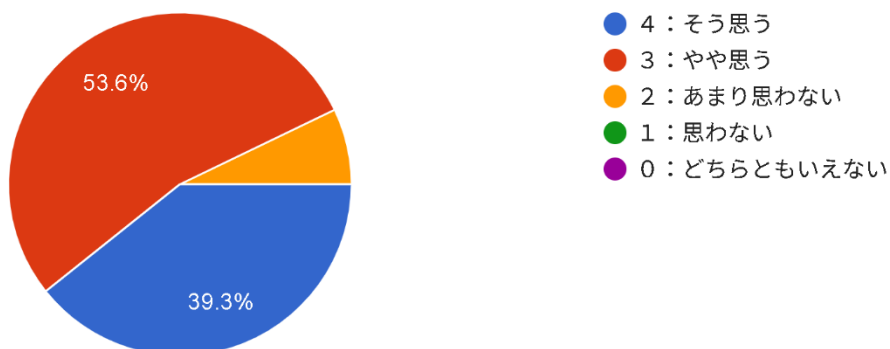
2 園だより・ホームページ等を通じ、園の活動の内容を分かりやすく伝えている

28件の回答



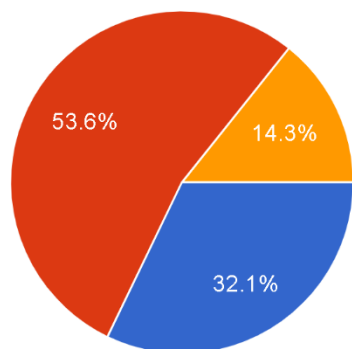
3 保護者の疑問や質問に対して園は、誠意をもって対応できている

28件の回答



4 園は、保護者が相談しやすい姿勢や体制になっている

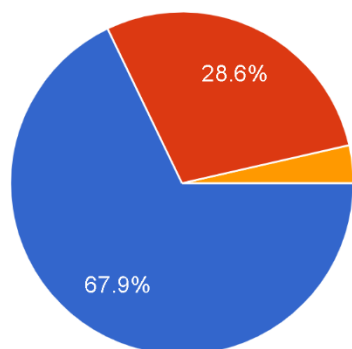
28 件の回答



- 4: そう思う
- 3: やや思う
- 2: あまり思わない
- 1: 思わない
- 0: どちらともいえない

5 個人情報保護に努めている

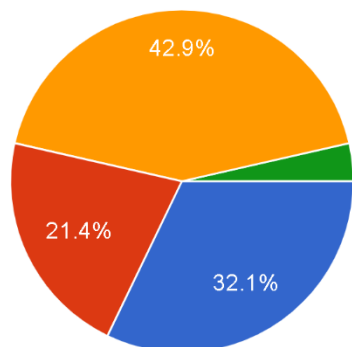
28 件の回答



- 4: そう思う
- 3: やや思う
- 2: あまり思わない
- 1: 思わない
- 0: どちらともいえない

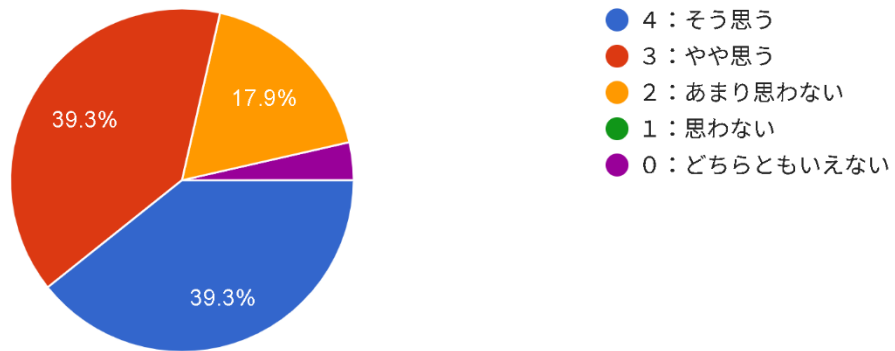
6 日常の活動や行事で特色ある教育・保育をしている

28 件の回答

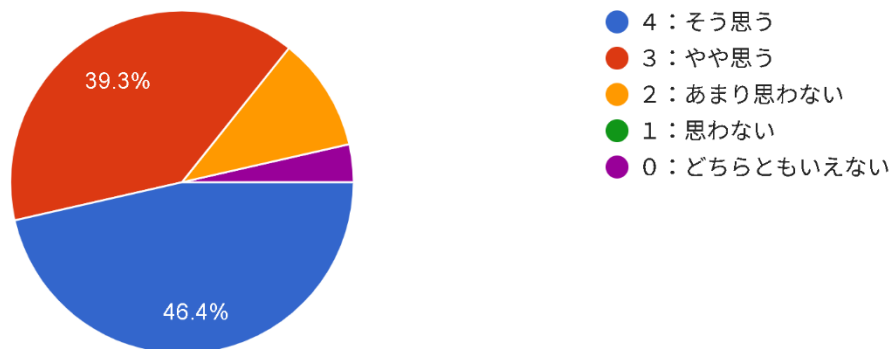


- 4: そう思う
- 3: やや思う
- 2: あまり思わない
- 1: 思わない
- 0: どちらともいえない

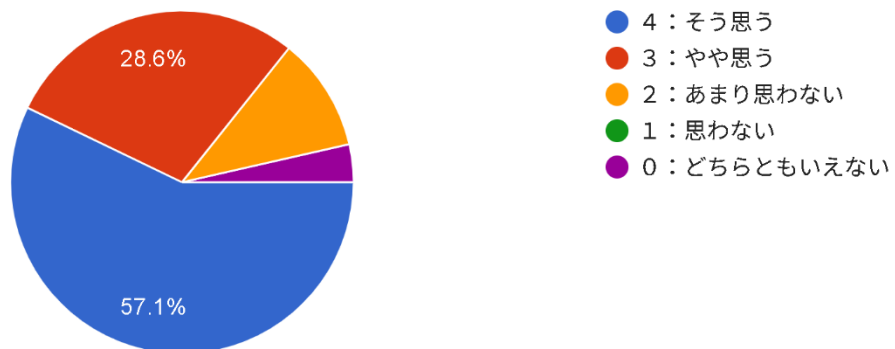
7 園は、子どもの発達や年齢に応じた基本的生活...度・あいさつ等) が身に付くように努めているか
28 件の回答



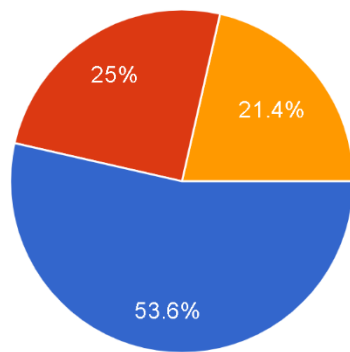
8 保育者は子どもの人権や権利を大切にし、一人ひとりの主体を大事にした関わりをしているか
28 件の回答



9 子どもたち同士で遊びを深め、楽しく活動がで...よう援助し、必要な環境構成を設定できているか
28 件の回答

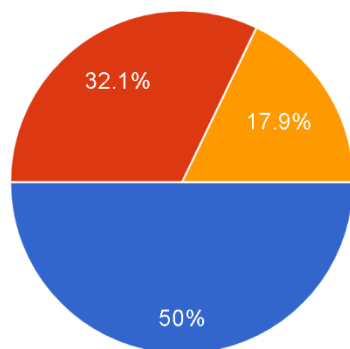


10 園は、子どもたちが遊びや活動を通して、様々な学びに繋がる保育を実践しているか
28件の回答



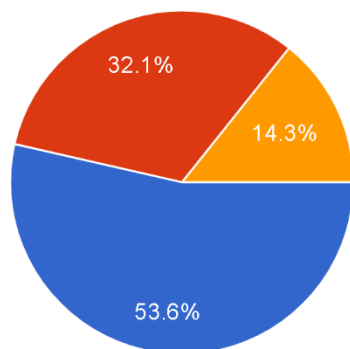
- 4：そう思う
- 3：やや思う
- 2：あまり思わない
- 1：思わない
- 0：どちらともいえない

11 園内の衛生・安全等の環境を適切に用意できているか
28件の回答



- 4：そう思う
- 3：やや思う
- 2：あまり思わない
- 1：思わない
- 0：どちらともいえない

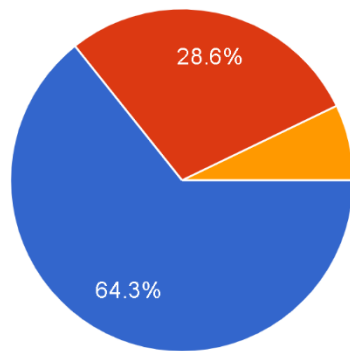
12 園は、保護者と連携し子育てのサポートが出来ているか
28件の回答



- 4：そう思う
- 3：やや思う
- 2：あまり思わない
- 1：思わない
- 0：どちらともいえない

13 子どもは、園の色々な行事や活動、遊びに楽しんで参加している

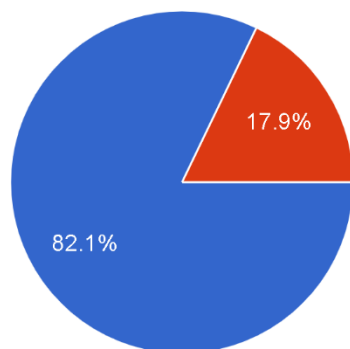
28件の回答



- 4: そう思う
- 3: やや思う
- 2: あまり思わない
- 1: 思わない
- 0: どちらともいえない

14 子どもは、園の先生（特に担任）を信頼している

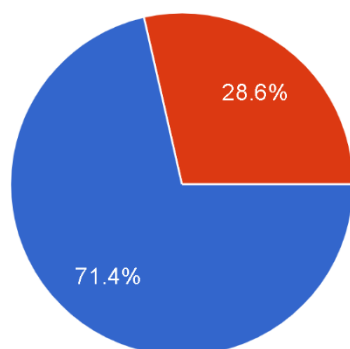
28件の回答



- 4: そう思う
- 3: やや思う
- 2: あまり思わない
- 1: 思わない
- 0: どちらともいえない

15 園での給食を、子どもは楽しみにしている

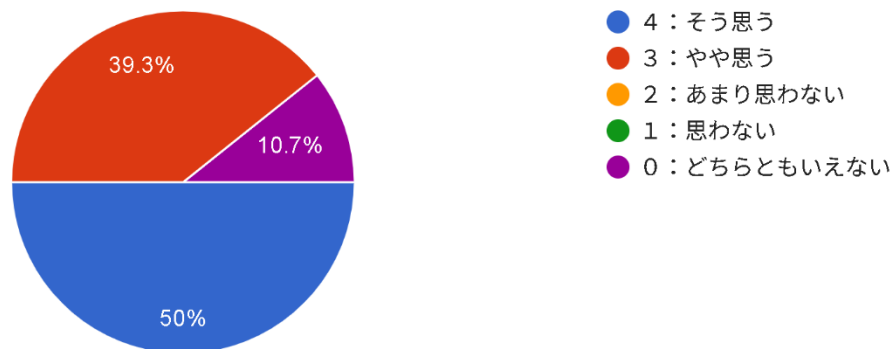
28件の回答



- 4: そう思う
- 3: やや思う
- 2: あまり思わない
- 1: 思わない
- 0: どちらともいえない

16 帖佐すずらん保育園を選んでよかったと感じている

28件の回答



(アンケートについての総括)

昨年度と同様に、全ての項目において、「そう思う」「やや思う」に多くの回答をいただいております。ありがとうございます。しかし、複数の項目で「あまり思わない」「思わない」との回答もありました。帖佐すずらん保育園として、どのように子どもさんの成長をさせるのか、その為にどのような保育の内容を行っていくのかについて、園側の発信不足も含めて、お伝えしきれていないものが多くあると感じております。また、それに合わせて、保育の内容や環境の準備についても、まだまだ発展途上であることも否めないのではないかと、改めて振り返っているところです。今後も、いただきました結果を真摯に受け止めて、保育の資質向上に、努めていきたいと考えております。

保育の内容については、昨年度からお伝えさせていただいている通り、下記のような視点が強く言われるようになっております。

- ・一人ひとりの主体を大切にする
- ・子どもたちの気持ちを、意見を、考えをもっと大切に認めてあげる
- ・自分が自分として生きていくことを尊重する
- ・結果よりもそこに向かう過程が大切である

このことを達成するためには、保育者主導よりも、子ども主導で様々な経験や体験、友だちとの関わりなどを子どもたちの興味関心や好きなことから遊びの中で達成できるような保育内容が求められます。今年度も、その実現に向けて取り組みを深めていきました。結果として、1年を通して様々な経験をすることができたと考えております。また、写真を使ったツールとしてドキュメンテーションを使い、毎日の園内の様子をお伝えしました。これまで以上に、園が取り組んでいる保育を理解していただけるよう取り組みましたが、アンケート結果の中では、まだまだご理解いただけるほどの発信や機会を作ることが出来ていない状況であると感じています。今後も、様々な場面で保護者の方々にご理解いただけるような状況や機会を作っていく、保護者の皆様と一緒に子どもたちの成長を見守っていければと思います。

以下は、自由記述の内容と回答になります（要望等）

保育園の理念は理解していますが、もう少し、入学後の集団生活を見据えた活動をしていただくと親も安心して入学を迎えられます。親の不安は子供も感じとりますし、子供達にも自信を持って入学してもらいたいです。発表会についても理念は理解しています。しかし、子供達の成長を感じにくく、子供を褒める内容に悩んだのが現実でした。給食の見本が提示してあるのは大変ありがたいです。今まではどんなものをどれくらい食べているのかわからなかったのが、ありがたいです。

（回答）

このたびは、温かいご意見とご感想をお寄せいただき、誠にありがとうございます。

子どもさんの入学に向けて、保護者の皆さまが安心してその日を迎えられることは、私たちにとっても大切な願いです。

いただいたご意見の中には、

「小学校入学後の集団生活を見据えた活動への期待」

「発表会での成長の見え方」

といった、保護者として自然で大切な思いが込められていると感じました。

・小学校入学を見据えた活動について

園では、子どもたちが自分で考え、選び、試し、友だちと関わりながら生活する経験こそが、入学後の集団生活の土台になると考えています。

- 自分の気持ちを言葉にする
- 相手の気持ちを受け止める
- 必要な場面で自分の行動を調整する
- 困ったときに助けを求める

といった力は、日々の遊びや生活の中で確実に育っています。これらは、学級生活で最も求められる

「非認知能力」であり、まさに入学後に生きる力です。今後は、保護者の皆さまにもその育ちがより見えやすくなるよう、日々の姿をお伝えする工夫を進めてまいります。

・発表会について

発表会へのご意見につきましてもありがとうございます。「成長が見えにくかった」という率直なお気持ちも、真摯に受け止めております。

子どもたちが自分で選んだ表現や役割を大切にしているため、発表会でイメージする“揃った演技”とは異なり、成長が見えにくい場面があったかもしれません。しかし、

- 舞台に立つまでのプロセス
- 仲間と相談しながら作り上げた経験
- 自分の表現を選び取ったこと

など、子どもたちの内側には大きな育ちが積み重なっています。こちら、保護者の皆さまに「どこが成長ポイントなのか」がより伝わるよう、事前・事後の説明や記録の工夫を進めてまいります。

送迎時の支度等、以前のやり方に戻して欲しい。子ども達の主体性も大事だが、就学してからギャップが大きく大変な思いをするのは子ども達だと思う。主体性を重んじるのであれば、それなりに職員も配置すべきだと思った。子ども達が危ない遊びをしていても先生方は誰も見ておおらず危険だった。事故が起きてからでは遅いと思う。

(回答)

このたびは、率直なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。お子さまの就学に向けて、保護者の皆さまが不安なく日々を過ごせることは、私たちにとっても大切なことです。

いただいたご意見の中には、

「入学後に子どもが困らないだろうか」

「安全に過ごせているだろうか」

というお気持ちが強く伝わってきました。

・送迎時の身支度について

旧園舎では、感染症対策や動線の都合上、保護者の皆さまに園舎内へ入っていただけず、職員がすべての支度を担っておりました。

新園舎では、子どもたちが自分で身支度を整える経験を積めるよう、また保護者の皆さまにもお子さまの様子を近くで見守っていただけるよう、動線と環境が整いました。そのため、

- ・ 子どもが自分でできる部分は自分で
- ・ 必要なところは職員がサポート
- ・ 保護者の皆さまには最小限のご協力をお願いする

という形に変更しております。ただし、今回いただいたご意見を受け、保護者の皆さまの負担が大きくなっていないか、動線や職員配置に改善の余地がないか改めて見直しを行ってまいります。

・就学へ向けての内容

主体性を育むことは、入学後の集団生活で必要となる「自分で考え、行動し、調整する力」につながると考えています。

ただし、保護者の皆さまから見て「ギャップが大きいのでは」と感じられる点があることも真摯に受け止めています。今後は、

- ・ なぜこのやり方をしているのか
- ・ どの力が育っているのか

を、より分かりやすくお伝えできるよう工夫してまいります。

・安全に関することについて

「危ない遊びをしているのを見守りが不十分に見えた」というご指摘は、園として重く受け止めています。園では、

- ・ 危険の予測
- ・ 遊びのリスクと安全のバランス
- ・ 職員配置と動線の確認

を日々行っていますが、今回のご意見を踏まえ、改めて職員全体で安全確認の徹底と配置の見直しを行います。「事故が起きてからでは遅い」というお言葉は、その通りだと感じています。安心していただけるよう、環境と体制の改善に努めてまいります。

いつも子どもを見て下さりありがとうございます。先生たちにはいつも感謝しております。その中でもう少し頑張ってもらいたいのが行事です。年間行事が少なく感じて寂しいです。今年度は感染症の影響で保育参観が2回のうちの1回に。延期に期待しましたが残念ながら中止でした。そして参観できるのも1人のみ。保育園での子供の姿を見る機会がないので両親ともに見てみたかったです。遠足もあります年長さん以外？は園周辺とのことで残念です。園の状況によって難しいかもしれませんが、両親の都合にもよるとは思います年1回だけでも現地集合現地解散の親子遠足など何か親子で関わる事のできる行事があると嬉しいです。保育簡素化の観点から難しいと思いますがよろしく願いいたします。また毎日の夕方な迎え時に感じた事なのですが、玩具の出ている量が凄すぎて驚きます。あちらこちらに色々なおもちゃが転がっている中、子供たちが全然遊んでいない空間がありました。あれは最後まで残る子どもたちが片付けるのでしょうか？それとも先生たちが片付けているのでしょうか？『のびのび』子どもたちが遊びたいもので遊ぶ！は分かるのですが、自由すぎて少し驚いています。日々先生方は保育しやすい環境なのでしょうか？疑問に思ってしまう部分があります

(回答)

温かいお言葉とともに、率直なご意見をお寄せいただきありがとうございます。日頃の保育に対して感謝のお気持ちを伝えてくださったこと、職員一同とても励みになっております。

そのうえで、

「行事が少なく感じる事」

「園での子どもの姿を見る機会が少ないこと」

「夕方の環境の様子への不安」

といったお気持ちを率直に伝えていただき、真摯に受け止めております。

・行事について

今年度は感染症の影響により、フリー参観の中止があり、ご期待に沿えなかったことを心よりお詫び申し上げます。「子どもの姿を見たい」というお気持ちは、保護者として当然の願いであり、私たちも大切にしたい思いです。園では、行事を“特別な日”として楽しむだけでなく、日々の生活や遊びの中で育つ力を大切にするという考えのもと、行事の数や規模を見直してきました。しかし、

「親子で関わる機会がほしい」

「両親で子どもの姿を見たい」

というご意見はとても大切な視点です。今後は、

- ・ 規模を抑えた親子参加の機会の検討
- ・ 参観方法の柔軟化（人数制限の見直しなど）
- ・ 日常の姿を伝える方法の工夫（写真・動画・記録など）

を進めてまいります。

・夕方の玩具の利用について

お迎え時に、玩具が多く出ている様子に驚かれたとのこと、率直なご意見をありがとうございます。

園では、子どもが自分で選び、遊びを広げられる環境＝“環境がもう一人の保育者”という考えを大切にしています。一方で、

- ・ 玩具が多すぎて遊びが散漫に見える
- ・ 片付けの見通しが持ちにくい
- ・ 安全面が気になる

というご心配はもっともであり、改善すべき点だと受け止めています。

今後は、

- 夕方の時間帯に適した玩具量の調整
- 遊びのゾーン分けの見直し
- 子どもが片付けやすい環境づくり
- 職員の見守り動線の再確認

を行い、より安心していただける環境を整えてまいります。片付けについては、子どもが自分で片付ける経験を大切にしつつ、職員も一緒に環境を整えるという形で行っています。

いつもありがとうございます。子どもたちの主体性を大事にして下さっているのは凄く感じますし、これから重要視されていく面である事は伝わってくるのですが、子どもたちが自由にしすぎるあまり、先生方が全体把握をするのが難しいのではないかと。安全面、衛生面への配慮が追いついていないのではないかと。もう少しやり方を変えたり、月齢に応じた遊び方や、コーナーごとに合わせた遊び方をした方が保育者や子どもたちにとっても過ごしやすいのではないかと感じてしまいました。特定の先生だけがバタバタと全体把握に努めていたり、先生が何人居ても足りない程の自由さのあまり、自由保育の良さよりも、保護者として不安に思う点の方が多かったのもう少し工夫や、約束事の確認等をしたら良いのではないかと感じました。

(回答)

温かいお言葉とともに、率直なご意見をお寄せいただきありがとうございます。日頃の保育に対して「主体性を大切にしている」と感じていただけていること、職員一同とても励みになっております。そのうえで、

「自由さが安全面や衛生面に影響していないか」

「保育者の負担が偏っていないか」

「もう少し工夫できるのではないか」

というお気持ちを率直に伝えていただき、真摯に受け止めております。

・主体性と安全のバランスについて

園では、子どもたちが自分で選び、考え、遊びを広げる経験を大切にしていますが、“自由＝放任”ではないということを職員間でも常に確認しています。一方で、今回のご意見から、

- 自由さが大きく見えすぎてしまった
- 保育者の見守りが十分に伝わらなかった
- 安全や衛生への配慮が見えにくかった

という点があったことを重く受け止めています。今後は、

- 遊びのゾーン分け
- 月齢に応じた環境構成
- 子どもたちへの約束事の再確認
- 保育者の動線や配置の見直し

を行い、主体性と安全の両立をより確かなものにしてまいります。

・保育者の動きについて

「特定の先生だけがバタバタしていた」というご指摘は、園として考えるべき内容だと思っています。本来、チームで子どもを見守る＝チーム保育が園の大切にしている姿です。

今回のご意見を受け、

- 役割分担
- 声かけの連携
- 見守りの共有

を改めて職員間で確認し、偏りが生まれぬよう改善してまいります。

・衛生面について

衛生面は安全と同じく最優先であり、「追いついていないのでは」というご心配を抱かせてしまったことを真摯に受け止めています。

- 手洗いの声かけ
- 食事前後の環境整備
- 玩具の量と管理
- 清掃のタイミング

など、日々の流れを再点検し、より安心していただける環境づくりを進めます。

①フリー参観では、子どもたちが自由に遊んでいる様子を中心にすることが多いのですが、保育園で日頃取り組んでいる活動や、お友達と一緒に遊んでいる姿もぜひ見てみたいと感じています。子どもたちの学びや集団での関わりを知る機会があると、家庭での関わりにも活かしやすく、とてもありがたいです。

②旧園舎の時帰りの支度は、以前は先生方が丁寧に見てくださっていましたが、最近は子どもの引き渡しのみで、身支度の様子を見るのがあまりありません。アンケートでは“身支度が身につくように努めているか”という項目があるため、園での具体的な取り組みについて知りたいと感じています。

(回答)

温かいお言葉とともに、率直なご意見をお寄せいただきありがとうございます。日頃の保育に関心を寄せてくださり、また子どもたちの姿をもっと知りたいというお気持ちを伝えていただけたこと、職員一同とても励みになっております。

・フリー参観について

フリー参観では、子どもたちが自分で遊びを選び、友だちと関わりながら過ごす“日常の姿”を大切にしているため、自由遊びの時間を中心にご覧いただいています。一方で、

「活動の様子や集団での関わりも見たい」

「家庭での関わりに活かしたい」

というお気持ちはとても大切な視点だと感じています。今後は、

- 主体的活動を主眼に置きながら、様々な活動や保育内容を設定
- 参観前後に“今日のねらい”や“育ちのポイント”を共有
- 写真や記録を通して日常の姿を伝える工夫

など、保護者の皆さまにとって“学びが見える参観”となるよう改善を進めてまいります。

・帰りの身支度について

園では、年齢に応じて次のような力を育てることを大切にしています。

- 自分で順番を考える
- 必要な物を自分で準備する
- できないところは「手伝って」と言える

- 友だちと声を掛け合いながら進める
- 片付けや整理の見通しを持つ

そのために、保育者は

- 声かけのタイミング
- 手伝う範囲
- 子ども同士の関わりの見守り
- 月齢に応じたステップの設定

を工夫しながら支援しています。今回のご意見を受け、

「園ではどのように身支度を育てているのか」

がより分かりやすく伝わるよう、次のような工夫を進めてまいります。

- 年齢ごとの“身支度のねらい”の共有
- どのような声かけをしているかの紹介
- 参観時に身支度の様子を見られる機会の検討
- 園だよりや個人記録での“育ちの見える化”

新園舎になってから子どもたちがごちゃごちゃで、登園した時先生たちがすぐいなかったり、話をしているこちらに気づかなかったりで、前よりどうなのかなあって思うことが増えた。毎日子供は楽しく登園できていて、先生も子供に向き合ってくれているのには感謝しております。

(回答)

温かいお言葉とともに、率直なご意見をお寄せいただきありがとうございます。日頃の保育に対して「子どもが楽しく登園できている」「先生が向き合ってくれている」と感じていただけていること、職員一同とても励みになっております。

そのうえで、

「登園時に先生がすぐに気づけないことがある」

「新園舎になってから子どもたちがごちゃついて見える」

というお気持ちを抱かれたこと、真摯に受け止めております。

• 新園舎での環境変化について

新園舎では、子どもたちが自分で遊びを選び、主体的に過ごせるよう環境を広く開放しているため、以前より動きが活発に見えたり、子ども同士の関わりが増えたりする場面が多くなっています。その一方で、

- 登園時の職員の気づき
- 声かけのタイミング
- 子どもの動きの把握

が以前より見えにくく感じられたことは、改善すべき大切な視点だと受け止めています。

• 見守り体制について

「先生が話をしている気づかなかった」というご指摘は、園として重く受け止めています。登園時は、

- 子どもの受け入れ
- 保護者とのやり取り
- 子どもの様子の把握
- 室内環境の整え

など、複数の動きが重なる時間帯ではありますが、“まずは子どもと保護者に気づく”ことを最優先にするという基本を改めて職員間で共有し、改善してまいります。また、

- 立ち位置の見直し
- 声かけの役割分担
- 子どもの動線の整理

など、環境面と職員配置の両面から見直しを進めます。

室内で自由に遊ばせる時間、特に朝夕の登園降園時間は入口にみまわれる人がいて欲しい

(回答)

温かいお言葉とともに、率直なご意見をお寄せいただきありがとうございます。

朝夕の登園・降園時に「入口に見守る職員がいてほしい」というお気持ちは、保護者としてとても自然で大切な視点だと感じております。朝夕の時間帯は、

- 子どもの受け入れ
- 保護者とのやり取り
- 室内の環境調整
- 子どもたちの動きの把握

など、複数の動きが重なるため、常に入口に一人を固定で配置することが難しい場面もあるというのが現状です。しかし、いただいたご意見の通り、入口での気づきや見守りは安全面で非常に重要であると改めて感じております。そのため、今後は、

- 朝夕の時間帯の職員の立ち位置の工夫
- 見守りの役割分担の明確化
- 子どもの動線の整理
- 保護者が入りやすく、声をかけやすい環境づくり

など、現在の体制の中でできる安全確保の方法を見直してまいります。

• いつもありがとうございます！園舎が新しくなってから、毎日の登園が楽しいと言っております。

• 1年間お世話になりました。この園を選んでよかったです。先生方もお身体に気をつけて頑張ってください

(回答)

温かいお言葉をお寄せいただき誠にありがとうございます。

新しい園舎での生活をお子さまが楽しんでくださっていること、また「この園を選んでよかった」とのお言葉をいただけたこと、職員一同大きな励みとなっております。

これからも、子どもたちが安心してのびのびと過ごせる環境づくりと、丁寧な関わりを大切にしながら、日々の保育に努めてまいります。

今後ともどうぞよろしく願いいたします。

このたびは、さまざまなご指摘やご意見・ご要望、そして温かい励ましのお言葉をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

お子さまの姿を大切に思い、園のことを真剣に考えてくださっているお気持ちがどのご意見からも伝わり、職員一同、心より感謝しております。

いただいたご意見には、

- 子どもたちの安全や安心への願い
- 園での生活や育ちをもっと知りたいという思い
- 行事や参観の機会を通して子どもを見たいという期待
- 新園舎での環境変化への戸惑い

など、保護者の皆さまの大切な視点が込められていました。園では、子どもたちの主体性を大切にしながらも、安全・安心・環境構成・職員の連携のバランスを常に見直し、より良い保育を目指して取り組んでおります。今回いただいたご意見は、

- 見守りの動線や職員配置の工夫
- 遊びや環境の“見える化”
- 身支度や活動のねらいの共有
- 行事や参観のあり方の再検討

など、園として改善すべき点を改めて考える大切な機会となりました。すぐに改善が難しいものもございますが、できるところから一つずつ丁寧に見直し、子どもたちがより安心して過ごせる園づくりを進めてまいります。

ただし、すべての内容を変更・改善できるわけではないことにつきましては、ご理解いただけますと幸いです。

最後に、温かいお言葉や励ましのお声をいただけたことは、職員にとって大きな力となりました。

これからも、子どもたちの育ちを真ん中に置き、保護者の皆さまと共に歩む園でありたいと考えております。今後とも、帖佐すずらん保育園をどうぞよろしくお願いいたします。